

# あなたとまちと フェイス to フェイス



## ごあいさつ

平素は、私ども中兵庫信用金庫に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。ここにお届けします「中兵庫信用金庫の現況」は、2018年度の業務活動や業績の推移を中心に、地域とのかかわり等をわかりやすく編集したものです。ご高覧の上、〈なかしん〉に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

さて、わが国経済は戦後最長といわれる経済成長を緩やかに続けておりましたが、度重なる自然災害の発生や原材料高に加え、年度の終盤では世界経済の回復ペースが鈍化し、力強さに欠け減速イメージが濃厚となりました。地域経済も景気拡大を実感するには物足りない内容で、金融機関にとりましても金融緩和による、いわゆるマイナス金利が継続され、厳しい経営環境が続きました。

このような経済環境の中、当金庫は中期経営計画『飛躍～創立50周年に向かって～』の最終年として、計画完遂に向けて全力で取り組みました。おかげさまで会員の皆さまからは変らぬご支援を賜り、預金・貸出金ともに増加し、収益面におきましても当期純利益1,209百万円を計上することができました。また、経営の安全性・健全性の指標である自己資本比率は24.20%となりました。引き続き会員の皆さまやお取引先にはご安心いただけるものと思います。

2019年度は元号が「平成」から「令和」となり新たな時代となりました。当金庫にとりましても10月で合併創立50周年を迎えます。これまで支えていただいた地域の皆さまに感謝し、次の50年に向けて強固な地盤と持続可能なビジネスモデルの構築に向け、中期的な経営指針である中期経営計画『～プロローグNEXT50～共創の発揮』を策定しました。Face to Faceで地域やお客様の信頼と期待に応え、共に発展を目指し、豊かな地域の未来を創りあげていくことを目指してまいります。

今後とも、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのますますのご繁栄とご健勝を心から祈念申し上げます。

2019年7月



理事長 足立厚郎

